

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍もあり、地域行事の参加や地域の防災訓練の参加も見合わせている。また認知症かふえも逢い際しておらず、運営推進会議も書面での報告になっている。地域交流が交流希薄になっている。	地域行事の参加や防災訓練の参加を徐々に再開し、グループホームたかはら、小規模多機能たかはらが地域資源として関われるよう取り組む。	運営推進会議、認知症かふえを再開し地域の皆さんに参加して頂く。寄り合い処などの集まりに参加し地域の方に認知症の理解と受け入れをしてもらえるように発信していく。	6ヶ月
2	35	コロナ禍もあり、現在地域の防災訓練には参加していない。隣接の小規模多機能と合同で年2の防災訓練を実施している。早朝から夕方までの設定での訓練は実施しているが夜間想定での訓練は出来ていない。	実際、夜間の訓練は難しいが夜間想定として、訓練を実施していく。	夜間の職員数や環境を想定し、職員ひとりひとりが災害を意識し訓練に参加する。問題点を話し合い、対策を明確にする。安全でスムーズな避難が出来るよう取り組む。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。